

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	26220905	研究期間	平成26年度～平成30年度
研究課題名	データセントリック新世代光ネットワークの研究	研究代表者 (所属・職) (平成29年3月現在)	佐藤 健一 (名古屋大学・大学院 工学研究科・教授)

【平成29年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
(意見等)		
<p>本研究は、フレキシブル超大容量光ノード、フレキシブルコヒーレント光伝送、エラスティック光パズネットワークの3つの課題を推進して、従来比3桁以上の性能向上を可能にする新しいフォトニックネットワークの実現を目指す研究である。新しいノード構成法により1000×1000規模の大規模光スイッチの実現可能性を示すとともに、新しい波長可変フィルタを搭載したコヒーレント受信器実現など、順調に研究が進展している。今後、3つの課題の総合的な目標に対する位置付けを明確にして、課題間の有機的な連携を進め、3桁の性能改善の目標達成を期待する。</p>		